

第3回 プライマルヘルス学会

●日時

8月1日(土)12:45~16:15

●会場

アリアル会議室 ANNEX 五反田
(東京都品川区西五反田 1-3-8
五反田御幸ビル2階)

●テーマ

Birth Wisdom お産でいちばん
大切なこととは何か

●プログラム

◎ドキュメンタリー映画「MICRO-
BIRTH」上映

◎ミッシェル・オダン氏講演
(逐次通訳あり)

◎ディスカッションによる交流会、
記念撮影

●定員

先着 300 名

●参加費

◎一般
事前申込 3500 円, 当日参加 4500
円

◎学生

事前申込 2000 円, 当日参加 3000
円

●主催

プライマルヘルス研究会

●共催

一般社団法人 Fumi Horiguchi
ウィメンズヘルス研究所
順天堂大学医療看護学部ウィメン
ズヘルス看護学

●申し込み方法

下記ホームページの申し込み
フォームより送ってください。

HP: [http://primalhealth.sakura.
ne.jp/](http://primalhealth.sakura.ne.jp/)

●問い合わせ先

プライマルヘルス研究会

大田・鈴木

TEL: 046-350-4065

(10:00~17:00)

FAX: 0467-46-2939

e-mail: primalhealthoxytocinfa
ctor1@gmail.com

第24回 母乳育児シンポジウム

●会期

8月1日(土)~2日(日)

●会場

名古屋国際会議場センチュリー
ホール

(愛知県名古屋市熱田区熱田西町
1-1)

●テーマ

母と子の笑顔のために——日本の
真ん中から広げよう

●プログラム

◎「2015 年『赤ちゃんにやさしい
病院』認定証授与式」平林国彦(ユ
ニセフ東京事務所所長)

◎特別講演 I 「第2次健やか親子
21 における母子支援・母乳育児
について」厚生労働省雇用均等・
児童家庭局母子保健課

◎シンポジウム I 「切れ目のない
母乳育児支援~妊娠から退院まで」

◎ワークショップ

「NICU で母乳育児支援を実践す
るために」

◎市民公開講座

特別講演 II 「仕事と育児, そして
災害時の母乳育児支援」吉田穂波
(国立保健医療科学院)

ほか

●参加費

会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円,
学生 3000 円, 母親・父親(医療者,
専門家以外)3000 円

* 1 日だけの参加の場合も参加費
は同額です。

●申し込み方法

下記ホームページから「参加申込

書」をダウンロードして, FAX ま
たは郵送, e-mail で下記事務局
までお送りください。事前申し込
みが基本ですが, 当日まで受け付
けます。申し込み後 10 日ほどで
振替用紙をお送りします。振込確
認後, 参加証をお届けします。

HP: <http://www.bonyu.or.jp/>

●問い合わせ先

一般社団法人日本母乳の会事務局
〒165-0026 東京都中野区新井
3-9-4

TEL: 03-5318-7383

FAX: 03-5318-7384

e-mail: sympo@bonyu.or.jp

ポートフォリオ・ プロジェクト学習研修

●日時

8月8日(土)9:30~16:00

●会場

ワークピア横浜

(神奈川県横浜市中区山下町 24-1)

●対象

幼保小中高大教職員, 教育委員
会, 医療関係者, 自治体関係者

●プログラム

◎導入した学校が, どうして全員
が国家試験に合格することができ
たのか

◎“意志ある学び”の導入から成
功までにしたこと

◎1人ひとりがイキイキする目標
管理

◎高機能ポートフォリオで「やめ
ない学生・やる気の新人」の実現

◎課題発見力から課題解決力への
思考プロセスと対話コーチング

◎課題解決型高度医療人材を育成
するリアリティーを活かす手法

◎キャリアポートフォリオで自分の
資質と感性を大切に生きる方

◎組織から地域へ……キャリアス

ページの変化を授業に反映する
◎クリエイティブ・リアリティー／
知の共有が高まる IT 教育環境

●参加費

6000 円(教材／思考プロセスと
コーチング、課題解決資料等を含
む)

●講師

鈴木敏恵[未来クリエータ
(Architect／設計思想)]

●主催

シンクタンク未来教育ビジョン

●申し込み方法

メールの件名を「未来教育プロ
ジェクト全国大会」とし、氏名、
職業等、所属、連絡先を明記のう
え、下記メールまでお申し込みく
ださい。

●問い合わせ先

事務局長：永島俊之
e-mail：miraiyamate234@yahoo.
co.jp

看護教育研究学会 2015 年夏季研修会

●日時

8 月 9 日(日)10:00～16:00

●会場

東京通信病院 管理棟 5 階小講堂
(東京都千代田区富士見 2-14-23)

●テーマ

教育と実践をつなぐ教員と実習指
導者との連携・協働のあり方と取
り組み

●研修の目標

1. 臨地実習の現状を明確にする。
2. 臨地実習の問題と課題を明確にする。
3. 臨地実習における教員と実習指導者との連携・協働のあり方と取り組みを考察する。

●プログラム

講義(午前 100 分)、グループワー

ク(60 分)、発表(60 分)、全体討
議(30 分)

●講師

今留忍(東京家政大学看護学部看
護学科教授)

●定員

50 名(先着順)

●参加費

会員無料、非会員 3000 円

●申し込み方法

下記ホームページの「お問い合わせ」よりお申し込みください(メッ
セージ欄に「2015 年夏期研修会
参加希望」と明記し、会員は会員
番号を、非会員の方は氏名・所
属・連絡先を記入)。

HP: [http://www.nihonkango.
jp/Pages/kensyu.aspx](http://www.nihonkango.jp/Pages/kensyu.aspx)

看護における 指圧マッサージ研修会

●会期

8 月 29 日(土)～30 日(日)

●会場

埼玉県立大学
(埼玉県越谷市三野宮 820)

●対象

臨床実務者で患者への適用を考え
ている方、2 日間参加できる方。

●プログラム

実技中心の研修会です。

- ①指圧マッサージの基礎理論
- ②指圧マッサージの基本手技(実
践に近い状況を設定し、演習しま
す)

* 補助スタッフが複数いるので、
手技を習得しやすい体制です。

* 2 日間のコース終了時には、修
了書を発行します。

●定員

25 名

●費用

2 万 3000 円(教材費込み)

●申し込み期間

7 月 1 日(水)～8 月 17 日(月)

●申し込み方法

氏名、連絡先、所属、専門分野、
経験年数、参加動機を記入のう
え、FAX か e-mail で下記事務局
までお申し込みください。

●問い合わせ先

看護における指圧マッサージ研究
会事務局(担当：群馬大学医学部
柳)

TEL・FAX: 027-220-8981

e-mail: [natsuy@health.gunma-
u.ac.jp](mailto:natsuy@health.gunma-u.ac.jp)

HP: [http://homepage3.nifty.
com/kango-massage/index.html](http://homepage3.nifty.com/kango-massage/index.html)

宮崎雅子・江連麻紀・きくちさかえ
3 人の写真家による
「ハ・ジ・マ・リ」
バースフォト 3 人展

●会期

9 月 1 日(火)～6 日(日)

●時間

1～3, 6 日 11:30～18:00

4, 5 日 11:30～15:30

●会場

カフェスロー・ギャラリー
(東京都国分寺市東元町 2-20-10)

●トークイベント

「お産のちから、写真のちから」

9 月 4 日(金)18:00 開場, 18:30
開演, 20:00 終了予定

◎参加費 1000 円+ドリンク代(食
事も可)

◎トークイベントは予約制です(先
着順)。下記ホームページのメール
フォームからお申し込みくださ
い。

HP: [http://ws.formzu.net/fgen/
S43546193/](http://ws.formzu.net/fgen/S43546193/)

●問い合わせ先

事務局

TEL : 090-7737-4817
e-mail : nagil0sk@yahoo.co.jp

第37回 JALC 母乳育児 支援学習会 アンコール編 in 青森(弘前)

●日時

9月6日(日)9:45~16:00

●会場

弘前市民文化交流館「ヒロロ」4
階ホール

(青森県弘前市駅前町9-20)

●対象

母乳育児を援助する専門家(助産師、看護師、保健師、医師、歯科医師、栄養士など)をはじめ、学生、母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。

●プログラム

「母乳育児のポリティクス——おっぱいとビジネスの不都合な関係」本郷寛子(MSW, MHSc, IBCLC)「舌小帯短縮症と母乳育児」瀬川雅史(小児科医, FABM, IBCLC)「ビタミンDと鉄」多田香苗(小児科医, IBCLC)

「母乳分泌の生理と分泌不全の母親への支援」瀬尾智子(小児科医, FABM, IBCLC)

●定員

100名

●参加費

◎事前登録参加費

会員 9000円, 非会員 1万4000円, 学生 3000円(対象条件あり)
※当日参加は受け付けていません。事前登録のみです。

◎事前登録申し込み受け付け、参加費払い込み期間

7月1日(水)~8月14日(金)

詳しくは下記 JALC の公式サイト

をご参照ください。

HP : <http://jalc-net.jp>

●問い合わせ先

日本ラクテーション・コンサルタン
ト協会

TEL : 022-725-8560

FAX : 022-725-8561

e-mail : aomori@jalc-net.jp

第31回日本分娩研究会

●日時

10月15日(木)13:00~17:00

●会場

「マリオス」盛岡市民文化ホール
小ホール

(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

●テーマ

安全・快適・満足な分娩を目指して

●プログラム

◎教育講演Ⅰ「妊婦と感染症(サイトメガロウイルスなどを中心に)」金子政時(宮崎大学産科婦人科准教授)／「これから開業する助産師へのアドバイス」伊藤朋子(ともこ助産院院長)

◎ワークショップ「安全な分娩を目指して」石川紀子(愛育病院外来師長), 福島裕子(岩手県立大学看護学部教授), 大浦訓章(東京慈恵会医科大学附属病院総合母子健康医療センター産婦人科), 金山尚裕(浜松医科大学産婦人科教授)
◎教育講演Ⅱ「助産師のための超音波診断」菊池昭彦(岩手医科大学医学部産婦人科学講座教授)／「産褥管理の新しい視点」杉本雅樹(マザー・キー ファミール産院院長)

●参加費

一般 5000円, 学生 3000円

事前登録は行ないません。研究会当日に、受付でお支払いください。

●問い合わせ先

学術集會事務局代行

株式会社 M's 企画

〒104-0061 東京都中央区銀座
1-27-8 セントラルビル 703号

TEL : 03-6868-3704

第56回日本母性衛生学会 総会・学術集會

●会期

10月16日(金)~17日(土)

●会場

◎「アイーナ」いわて県民交流センター

(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

◎「マリオス」盛岡市民文化ホール

(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

●テーマ

つないでいこう未来への母性医療
——イーハトーブからのメッセージ

●プログラム

◎会長講演「母性医療、イーハトーブから未来に伝えていくべきもの」福島明宗(岩手医科大学医学部教授)

◎招聘講演「小説からみた女性の生き方」浅田次郎(作家)

◎教育講演「災害医療からみた母性医療」(仮)真瀬智彦(岩手医科大学医学部教授)／「オキシトシンが母性愛に及ぼす影響」(仮)西森克彦(東北大学脳科学センター教授)

◎シンポジウム「出生前診断・検査と母性医療」西川智子(神奈川県立こども医療センター看護局), 御手洗幸子(NTT 東日本関東病院産婦人科病棟), 山岡由季(横浜市立大学附属病院)

ほか

●参加費

◎事前参加登録(8月31日まで)

会員 1万円, 学生 2000円

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

◎当日参加登録

会員 1万2000円、学生 5000円、
非会員 1万5000円

◎問い合わせ先

学会事務局

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸
19-1 岩手医科大学医学部産婦人
科学講座内
TEL: 019-651-5111(2344)
FAX: 019-622-1900

第17回 看護国際フォーラム

◎日時

10月31日(土)12:30~17:00

◎会場

別府ビーコンプラザ 国際会議場
(大分県別府市山の手町12-1)

◎テーマ

看護職を惹きつける魅力ある病院
づくり

◎プログラム

◎講演「看護職の専門性向上ーマ
グネットホスピタルからの発信」
ポーリーン・J・エイブラハム(アメ
リカ合衆国ミネソタ州メイヨークリ
ニック 看護教育スペシャリスト、
アウグスブルク大学准教授)

◎講演「いきいきと働きつづけら
れる職場づくりのプロモーション」
大久保清子(福井県立大学教授、
日本看護協会副会長)

◎総合討論

◎参加費

一般 2000円、学生 500円、同時
通訳用レシーバーは別途1000円

◎申し込み期間

10月16日まで(定員に達した場
合は、締め切る場合あり)

◎申し込み方法

下記の必要事項を明記のうえ、
メールまたは往復ハガキにてお申
し込みください。氏名、所属、同

時通訳用レシーバー使用の有無、
メールアドレス(返信ハガキの返信
用には送付先を記入してください)。折り返し受付結果を連絡し
ます。

◎問い合わせ先

看護国際フォーラム事務局

〒870-1201 大分県大分市大字廻
栖野2944-9 大分県立看護科学
大学内
TEL: 097-586-4300
e-mail: forum2015@oita-nhs.ac.
jp

第11回 日本乳がん看護研究会

◎日時

10月31日(土)9:55~16:30

◎会場

日本教育会館8階 第1会議室
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

◎テーマ

乳がん患者の生活を支え、明日に
つなげる看護

◎プログラム

◎教育講演1「乳がん治療にかか
わる食と栄養について」佐藤秀美
(料理栄養研究家)

◎教育講演2「乳がんの経済的リ
スクに備えるーがんになったとき
の賢いお金の活用法」黒田尚子
(ファイナンシャルプランナー)

◎一般演題(口演)

ケースカンファレンス

ケース1「若年乳がん患者へのか
かわり」/ケース2「再発乳がん患
者へのかわり」

◎参加費

◎事前払込み

会員 4000円、非会員 5000円

◎当日支払い

会員 5000円、非会員 6000円

◎会長

西 弘美(千葉県立がんセンター)

◎定員

250名(要事前申し込み)

◎申し込み期間

10月16日まで。先着順。

◎申し込み方法

会員・非会員とも、必ず「こく
ちーず」内のサイト([http://koku-
cheese.com/event/index/257722/](http://koku-cheese.com/event/index/257722/))
から申し込みをお願いします。詳
細は下記ホームページをご参照く
ださい。

HP: <http://www.jabcn.jp>

◎問い合わせ先

第11回日本乳がん看護研究会事
務局

〒260-8672 千葉県千葉市中央区
亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護
学研究科 認定看護師教育課程内
TEL・FAX: 043-226-2783
e-mail: info@jabcn.jp